

ご 挨拶



(一社)愛知県歯科医師会

会 長 内 堀 典 保

平成29年度愛知県歯科医学大会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

愛知県歯科医師会は昨年からの『8020運動』を発展させ、世界保健機関(WHO)が国際的に提示した「ウエルネス」の概念を取り入れた『ウエルネス8020』として県民の皆様の健康寿命の延伸を図っていく取り組みをしております。ウエルネスとは栄養、運動、休養の調和を図り健康づくりを行なっていくことを一つの目的としており、良質な栄養、運動を得るためには口腔が健康である事が必要です。そのためには歯科界もこの一助とならなければなりません。

さて、愛知県歯科医学大会は、歯科界では中部地区最大のイベントであります。また併設されている中部日本デンタルショーは第41回の開催となり、前回の第40回の記念大会を終え、また新たなスタートを切る大会となります。今年度は『歯科医療の原点と将来を見据えるーウエルネス実現社会を目指してー』をメインテーマとし、例年通り名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)にて2月17日(土)、18日(日)と二日間開催されます。18日の特別講演におきましては、東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学講座 野村 武史 教授をお招きし『次世代型の口腔がん検診と新たな病診連携のかたち』と題し、口腔粘膜疾患について、また開業医にもわかりやすい口腔がん検診の勘所についてご講演をしていただきます。口腔がんにおいては日本では昨今罹患者、死亡率も増加の一途をたどっています。これは他のがんに比べて口腔がんの認知度が低いことに大きな原因があります。口腔がんから国民の大切な命を守り、いつまでも健康で快適な生活を送るために、口腔がんの認識、予防、早期発見、早期治療など早急な対応が必要となってきております。本講演は明日からの診療に役立つものと確信しております。

また例年同様に(一社)愛知県歯科技工士会ならびに(公社)愛知県歯科衛生士会の企画講演をはじめ、企業企画講演、各団体のワークショップ、デンタルファミリー余技総合展等、充実した内容となっております。

歯科医師会ブースにおきましては、地域保健部Ⅰ、地域保健部Ⅱ、防災対策部、医療管理部、女性委員会、および学術部によるオーラルフレイル・ジェネリック薬品について、歯周組織再生薬リグロス(リグロス購入に必要な研修)、唾液検査の内容となっております。ぜひこの機会にさらなる知識、技術を身につけて頂き、地域のかかりつけ歯科医として一層貢献していただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会の企画、準備、運営等にご尽力賜りました関係各位のご努力に対し、心より御礼申し上げますとともに、今後ともさらなるご指導ご鞭撻いただきますようよろしくお願い致します。

ご 挨拶



(一社)愛知県歯科技工士会

会 長 久 野 富 雄

この度、愛知県歯科医学大会および第41回中部日本デンタルショーが開催されますこと心よりお慶び申し上げます。

(一社)愛知県歯科医師会、(公社)愛知県歯科衛生士会、東海歯科用品商協同組合をはじめ関係団体の皆様方と共に(一社)愛知県歯科技工士会も参加させて頂けますこと誠に有難く感謝申し上げます次第です。昨今、私共歯科技工においてCAD/CAMをはじめとしてIT技術の進歩により手作業による歯科技工の作業時間短縮に繋がりゆとりが出来きたはずですが、しかしそれ以上に深刻な問題は技工業を担ってくれる若い人材がいないことです。今、60歳または70歳を過ぎた歯科技工士がことごとく離職や廃業をしています。逆ピラミットの状態になっている歯科技工士が高齢となり廃業するとなると「あっという間に」歯科技工士が半分または三分の一以下になってしまいます。その上、技工士学校は今年また3校が閉鎖されます。よって若い歯科技工士がますます減ってしまうのです。歯科治療を受けたが義歯が作れず困る患者さんが増えてくることと思われまふ。是非とも歯科関係の皆様方にお力をお貸し頂き、国民の方々に良い補綴物(入れ歯)が提供できる環境にして頂きたいと願うばかりです。このような現状ですからターゲットを女性の歯科技工士の方々に向け、リタイヤしている方に歯科技工士会の雇用推進会に登録を頂き、希望にあった歯科技工所等にご紹介することが出来れば少しは人材不足の解消に繋げられないだろうかと思っています。

また、今年度の企画講演は「女性歯科技工士は無敵だ!!」のテーマにて『輝く女性を目指して』の演題で講師に山下茂子さん他(大阪府歯科技工士会所属他)女性の演者をお願いしてご講演を頂きます。楽しく生きがいのある仕事であることを再認識頂けることと思っています。歯科技工士だけでなく歯科衛生士の方にも興味深いお話ですので是非聴講して頂ければと思います。

愛知県歯科技工士会では若者たちの手助けになればとADTAトレーニングセンターを設け、技術の研鑽、指導をさせて頂いています。例年、卒業生がこの医学大会の場をお借りして成果をご報告させて頂いており、今年も作品等を展示させて頂きますと同時にテーブルクリニックにて「技工士会に入っていないデメリット」をテーマに今瀬大輔氏(技工士会常務)が技工士会に未入会の方々をはじめとして一般の方々に対しても会の素晴らしさを周知して頂きたく講演させて頂きます。

また、昨年各地で頻繁に起こりました水害をはじめとし、近年には大きな地震も予測されています。そのような災害に接した折、被災者の皆様にお役に立つよう短時間で製作できる「災害時における即時義歯の製作方法」を小関善二氏(岐阜県歯科技工士会会長)に講演して頂きます。参加して頂きます歯科関係者の皆様方には明日への糧となることと思っています。

最後になりましたが(一社)愛知県歯科医師会、中部デンタルショー関係各位に感謝申し上げますと共に参加して頂きました皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます挨拶と致します。

時の流れをよむ



(公社)愛知県歯科衛生士会

会長 長 縄 弥 生

今年も変わらず盛大に開催できますことをお喜び申し上げます。

皆様方におかれましては日頃は当会活動にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当大会は歯科医療界の最新の流れ、方向性を客観的に捉えることを基本においてこの大会の企画講演等に取り組んでおります。おかげをもちまして毎年県内外問わず大変多くの歯科衛生士の参加があります。当会では会活動を周知できる好機会と期待しております。

平成30年度の診療報酬・介護報酬改定で職能団体はじめ関連学会でさまざまな動きが見られます。国では膨れ上がった社会保障費削減のための体制づくりが進められています。このことから将来、歯科衛生士に対し誰もが想像しなかった技術等がニーズとして大きく変わるのではないかと考えます。それは歯科衛生士にとっては好機であるか、危機であるか。

そうした職能のあり方を考えるのは職能団体であるべきでしょうが、歯科衛生士の組織率は全国的に低迷しています。当会では昨年に受付ブースで歯科衛生士を対象にアンケート調査を行いました。内容は組織への帰属意識調査です。現在当会の組織率は20%弱です。このアンケート調査でも結果は同じく参加者の約80%は未入会でした。歯科衛生士業務の拡充・諸問題の解決は職能団体からの声が重要になっていくと思われれます。歯科衛生士にはその危機感はないのでしょうか。

さて当会では10年ほど前から歯科衛生の問題を歯科衛生士が問題志向型で解決する、「歯科衛生ケアプロセス」の普及に力をいれております。歯科衛生士の養成課程が3年になり、学生は在学中にこの手法を学びます。しかしなぜ定着しないのでしょうか。現在の職場で先輩歯科衛生士が実際に活用していないことや「歯科衛生ケアプロセス」を踏まえた記録様式が未開発であることなどが要因ではないかと考えています。医療においてはすでに病院では看護師を始めとする医療職はこの問題志向型を用いて電子カルテに記載している時代です。

歯科医療界では電子レセプトは83.2%、オンライン化は12.4% (総務省統計)と報告されています。では歯科衛生士業務の記録はどうなっているのか。昨年の本大会の展示ブースでは電子カルテに相当するものおよびレセプトコンピューターに歯科衛生士業務の記録ができるメーカーが多く、それらは診療報酬上の歯科衛生士実施指導に対する記録でした。論理的志向でかつ問題点を継続的に観察できる「歯科衛生プロセス」のSOAP様式で歯科衛生士の業務記録が記載できるソフトの開発は未だ確認できていません。

多職種連携が普及しつつあり、現在病院ではオンライン上でカルテ開示を可能とし、病院と地域診療所との連携を加速させている時代です。医療・介護の輪の中に歯科を位置づけるとすれば、この動きに同調していかなくてはならないと考えています。

時代を見据えた商品の開発と発信、当大会のテーマづくりとメッセージが多くの参加者への情報発信の場になることを願っております。

ご 挨拶



東海歯科用品商協同組合理事長
中部日本デンタルショー実行委員長

川 端 憲 二

第41回中部日本デンタルショーの開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

今回も名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)に於いて、平成30年2月17日(土)・18日(日)の2日間に亘り、約180社の参加企業が最新の歯科用器材を展示致します。初日は、正午にテープカットを行い、開場と致します。

さて、予想を遥かに超える大差で都民ファーストの会が圧勝した東京都議選ですが、自民一強時代に終わりを告げる端緒となるのか、はたまた、ひと時のブームで終わるのか、今後の情勢から目が離せません。

また、自然界に目を向けましても、夏の大雨・河川の氾濫に始まり、各地で頻発する不気味な大地の震動など、人間の力が遠く及ばない現象が相次いでいます。被害に遭われました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。「自然の前では謙虚たれ」を改めて思い知らされます。

ところで、今回のデンタルショーでは「歯科医療の原点と将来を見据える ～ウエルネス実現社会を目指して～」をテーマに、180社を超える企業が最新器材を一堂に展示致します。さらに、第1ファッション展示場ではCAD/CAMに関する器材を展示し、第2ファッション展示場では企画講演を始め書籍コーナーを設けます。

企画講演は、例年通り幅広い内容で実施致します。全会場すべてにおいて時代に即したテーマのもと、必ずや皆様のご期待に添える展示・企画になっていると自負しております。

更に、ご好評を戴いております抽選コーナーも、例年通り魅力ある景品を揃えまして、ご来場をお待ちしております。

私共東海歯科用品商協同組合は、地域歯科医療の向上と前進を願い、歯科診療が滞る事のないように活動しています。今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、開催にあたりまして(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県歯科技工士会、(公社)愛知県歯科衛生士会各位を始め、出展社の皆様方に多大なるご協力とご尽力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げますと共に、各位益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます。

多数の皆様のご来場を心よりお待ちしております。